



戸田の渡しについて調べるには

〒335-0021 戸田市大字新曽1707 TEL442-2800 HP <https://library.toda.saitama.jp/>

戸田市域は、中山道の蕨宿と板橋宿の間に位置し、市内を中山道が縦断しています。荒川に面する下戸田村には、「戸田の渡し」と呼ばれる渡船場もありました。今回の「調べ案内」は、「戸田の渡し」について調べるための資料を紹介します。

※今回紹介する資料は、主に本館2階郷土資料室で所蔵している資料です。

戸田に関する資料で調べる

- 「戸田の渡し」を調べるときは、戸田の歴史や民俗について詳しく載っている『戸田市史』を活用しましょう。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市史』 通史編 上	戸田市	1986	T213.4	本館2階 郷土戸田
	p.1052-1120 「戸田の渡し」 渡船場の成立から運営まで、記録から分かる江戸期の渡船場の様子が記されています。			
『戸田市史』 通史編 下	戸田市	1987	T213.4	本館2階 郷土戸田
	p.149-154 「戸田渡船場の進退」 戸田橋架設の項に明治になってからの渡船場の様子が記されています。			
『戸田市史』 資料編 2	戸田市	1983	T213.4	本館2階 郷土戸田
	p.387-596 渡船業務を担っていた下戸田村に残る史料を活字版で見ることができます。			
『戸田市史』 資料編 3	戸田市	1985	T213.4	本館2階 郷土戸田
	p.646-780 渡船場を利用した大名の記録を活字版で見ることができます。			
『戸田市史年表』	戸田市立郷土博物館	1991	T213.4	本館2階 郷土戸田
	p.47 「寛保3年」、p.50 「安永元年」、p.51 「安永8年」、p.52 「寛政元年」 p.53 「寛政4年」 他 「戸田の渡し」に関する出来事を年表から読取ることができます。			

■本館2階郷土戸田の棚には、『戸田市史』以外にも「戸田の渡し」について調べることができる資料があります。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市いまむかし』	戸田市	1989	T213.4	本館2階 郷土戸田
	p.126-143 p.175-179 『戸田市史』通史編の内容を簡単にまとめたものです。			
『戸田むかし史ある記』	戸田市	1983	T21.3.4	本館2階 郷土戸田
	p.13-15「戸田の渡船場と水神社」 「戸田の渡し」について概要が分かります。			
『戸田の歴史と文化』	戸田市	1978	T213.4	本館2階 郷土戸田
	p.11-13「渡しから戸田橋まで」 「戸田の渡し」について概要が分かります。			
『戸田市史研究』第4号	戸田市	1981	T213.4	本館2階 郷土戸田
	p.35-61「近世における中山道戸田渡船場の一場面」 史料から読取れる渡船場の制度及び収益について述べています。			
『戸田の交通』 第2回特別展	戸田市立郷土博物館	1986	T069.9	本館2階 郷土戸田
	p.10-14「中山道と戸田の渡し」 「戸田の渡し」に関する古文書及び絵図の写真を見ることができます。			
『戸田の渡しと旅日記』 第18回特別展	戸田市立郷土博物館	2002	T069.9	本館2階 郷土戸田
	p.25-34ほか「戸田渡船場」 「戸田の渡し」に関する古文書及び絵図の写真を見ることができます。			
『郷土とだ』第2号	戸田市文化財研究会	1979	T709.1	本館2階 郷土戸田
	p.5-7「戸田渡船場の歴史」 前半部分で渡船場周辺の住民の生活について述べています。			
『郷土とだ』第3号	戸田市文化財研究会	1981	T709.1	本館2階 郷土戸田
	p.1-7「戸田渡船場船役人の収入と生活」 渡船場の役人の収入と生活について述べています。			

◆◆◆ 荒川及び中山道に関する資料で調べる ◆◆◆

■「戸田の渡し」については、荒川及び中山道に関する資料でも調べることができます。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『荒川』人文Ⅰ	埼玉県	1987	T517.2	本館2階 郷土特集棚
	p.520「荒川と渡し」内 第1表 「荒川の渡し場関係資料」一覧表に「戸田の渡し」の名があります。			
『荒川の水運』 歴史の道調査報告書第七集	埼玉県県政情報資料室	1987	T684	本館2階 郷土特集棚
	p.26-27「戸田の渡し」 「戸田の渡し」についての概要が分かります。			

『利根川荒川事典』	国書刊行会	2004	T517.2	本館2階 郷土特集棚
	p.255 「戸田の渡し」 「戸田の渡し」について概要が分かります。			
『中山道』 歴史の道調査報告書第五集	埼玉県教育委員会	1986	T682.1	本館2階 郷土特集棚
	p.20-22 「戸田渡船場から蕨宿へ」 「戸田の渡し」について概要が分かります。			
『埼玉の文化財』 第四十三号「埼玉の街道」	埼玉県文化財保護協会	2002	T709.1	本館2階 郷土特集棚
	p.23-25 「中山道・江戸への出入口 戸田渡船場」 「戸田の渡し」について概要が分かります。			

戸田周辺地域の資料で調べる

- 「戸田の渡し」については、埼玉県に関する資料、隣接する蕨市及び対岸の板橋区に関する資料でも調べることができます。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『新修蕨市史 通史編』	蕨市	1995	T213.4	本館2階 郷土蕨
	p.378-386 「戸田渡船場をめぐる論争」 渡船場の差配をめぐる蕨宿との紛争の様子が分かります。			
『蕨市の歴史』 第一巻	吉川弘文館	1967	T213.4	本館2階 郷土蕨
	p.587-618 「戸田渡船場との関係」 史料から読取った渡船場の様子を紹介しています。			
『板橋区史 通史編』 上	板橋区	1998	T213.6	本館2階 郷土板橋
	p.778-783 「戸田の渡し」「戸田川荷揚場紛争」「楽宮の通行」 「戸田の渡し」、蓮沼及び根葉村との紛争の概要等が分かります。			
『角川日本地名大辞典』 11 埼玉県	角川書店	1980	T291.0	本館2階 郷土埼玉
	p.593 「戸田の渡し」 「戸田の渡し」についての概要が分かります。			
『日本歴史地名大系』 11 埼玉県の地名	平凡社	1993	R291.0	本館2階 参考資料室
	p.205 「戸田渡（とだのわたし）」 「戸田の渡し」についての概要が分かります。			
『埼玉大百科』 3	埼玉新聞社	1974	T031	本館2階 郷土埼玉
	p.486 「戸田の渡し」 「戸田の渡し」についての概要が分かります。			